

第47回葉月プラナスの会・勉強会

テーマ：がん医療の実態と「虚栄」 久坂部 羊（作家・医師）

- ・NHK総合・土曜ドラマ「破裂 H27.10.10 スタート全7回放映、土曜日 22時」
 - ・フジテレビ「無痛～診える眼～ H27.10.7 スタート全10回放映、水曜日 22時」
- の原作者が語る、現代医療の問題点について、がん医療を中心に講演いただきます。

開催日時：2015年11月25日（水）18:00～19:30

会場：京都府庁舎旧本館 1階 NPO パートナースhipセンター

参加費：無料（事前登録制）

定員：40名（申込順、会場の都合上、定員で締め切ります。）

参加登録：お名前、連絡先をお知らせ下さい。

「NPO 法人京都がん医療を考える会」宛

メールの場合 mt_kiyota@yahoo.co.jp

電話・Fax 合：090-1221-6779 又は 075-463-7323（ファクシミリ）

※参加者の個人情報については当会内のみで使用します



京都府庁舎旧本館

プログラム

司会・座長：NPO 法人京都がん医療を考える会（副理事長）織茂 聡

15:00～17:30 がん患者サロン「葉月プラナスの会」お話し会（自由参加）

17:30～17:55 電子ピアノの演奏会（自由参加）

NPO 法人京都がん医療を考える会 森下 孝子

18:00～19:30 葉月プラナスの会 第47回・勉強会（要・事前申込）

「がん医療の実態と「虚栄」」

講師：久坂部 羊（作家・医師）



久坂部 羊 さん



会場のご案内

地下鉄「丸太町駅 徒歩 12分」

市バス「府庁前 徒歩 5分」

久坂部さんからのメッセージ

現在、がんの医療は大いに進歩して、診断法も治療も新しい方法が次々と開発されています。にもかかわらず、がんの死亡率は、私が医学部を卒業した三十数年前に比べて、大きく改善したとは言えません。逆に拡大手術から縮小・温存療法に替わったり、放置療法を勧める医師もいたりします。がん治療の実態はどうなっているのか。

私は元々外科医で、消化器がんの治療に携わっていましたが、現在は作家として医療小説を書いています。今秋に出版した『虚栄』という小説は、がん治療の最前線を扱ったものです。執筆のために十年以上かけて調べたがん医療の実態を踏まえて、がん医療の実態をお話しさせていただきます。

【お問合せ先】〒616-8208 京都市右京区宇多野福王子 69-2

NPO 法人京都がん医療を考える会（理事長） 清田 政孝（メール：mt_kiyota@yahoo.co.jp）

（Web）<http://www.thinkgankyoto.jugem.jp/> （電話）090-1221-6779、075-463-7323

主催：特定非営利活動法人京都がん医療を考える会：<http://thinkgankyoto.jugem.jp/>

*開催にあたり一部京都府地域力再生活動の助成金を使用しています。

